つなぎかたガイド

接続・設定するときにお読みください

AM1-001185-002
2010 年 3 月

Aterm WM3300R

PA-WM3300R

本書は、読んだあとも大切に保管してください。

取扱説明書（CD-ROMに収録）P2～ は本商品の取扱説明書をご覧ください。

箱の中身をチェックしよう

不足しているものがありましたら、別紙に示すお問い合わせ先にご連絡ください。

- □ WM3300R
- □ 充電池パック
- □ WM3300R用 ACアダプタ　WM3300Rの充電池パックを充電する際に使用します。
- □ USBケーブル
- □ CD-ROM　らくらく無線スタートEX®1、取扱説明書（PDFファイル）®2を収録しています。
  ※1 WLANモードで本商品に無線で接続する場合に使用できます。
  ※2 PDF形式のファイルを読み込むためには、Acrobat Reader 5.0以上が必要です。Acrobat Readerがインストールされていない場合は、アドビシステムズのホームページからダウンロードしてインストールしてください。
- □ つなぎかたガイド（本書）

保護シートが貼ってあります。はがしてご覧いただいてもかまいません。ここからはがしてください。

●機能詳細ガイド　別紙に記載のホームページにて、本商品のより詳細な機能について説明しています。

本商品を WiMAX 接続する場合、WiMAX サービス事業者とのサービス加入契約が必要です。（プロバイダ契約は不要）USB モード、WLAN モードのどちらでもサービス加入契約ができます。
※ USB モードの場合は、USB ポート（USB2.0 推奨）が装備されているパソコンが必要です。
　WLAN モードの場合は、取扱説明書（CD-ROMに収録）P4～ をご覧ください。

本商品のご利用上の注意

■ 持ち歩きについて
- ポケットの中に入れて使用したり、皮膚に触れた状態で使用しないでください。低温やけどを起こす可能性があります。
- 胸埋ポカバ用クのところ（ポケットなど）に入れないでください。故障や破損の原因となります。
- 本商品を移動するときは、ACアダプタ、USBケーブルを取り外してください。故障の原因となることがあります。

■ 充電池パックについて
- 充電池パックの寿命は、お客様のご利用環境によりますが、いざという場合に備えて、早めの交換をお勧めします。
- 充電池パックの充電は、スライドスイッチが「OFF」のときだけ行われます。
- 充電池パックの充電時間（電池残量がない状態から満充電までの時間）は、約 3.5 時間です。また、充電完了後の WLAN モードでの電池動作時間は、約 2.5 時間となります。充電池パックの充電状態、気温などの使用環境、利用場所の電波状態などにより、利用時間は変わります。
- リチウム系電池輸送規制について
  本装置はリチウムイオン電池を使用しています。本装置とリチウムイオン電池を組みつみ、または同梱して輸送する場合は、輸送会社に「リチウムイオン電池を含んだ内容物」であることを伝えて、輸送会社の指示に基づいた手続きを行ってください。法令に基づく表示等を行わないで、空輸、海上輸送を行います、航空法、並びに船舶安全法に抵触し、罰せられることがあります。

■ その他
- WiMAX による通信機器を同じパソコンに複数同時に使用することはできません。また、他のネットワークデバイス（ETHERNET ポートデバイスなど）とも同時に使用することはできません。1 台のパソコンに対して使用するネットワークデバイスは 1 つだけにしてください。
- スライドスイッチが「WLAN」の場合、下記のような使用状況により、本体が高温になった場合は、自動的に動作を停止します。
  - 直射日光に当たるところで使用した場合
  - 高温下で充電しながら使用した場合
  - かばんに入れて使用した場合

  その場合、再度ご使用になるには、スライドスイッチをいったん「OFF」にして、本体温度が下がってから、スライドスイッチを元に戻してご使用ください。
- スライドスイッチが「WLAN」の場合、一定時間®1以上通信が行われなかった場合は、自動的に動作を停止します。その場合、再度ご使用になるには、スライドスイッチをいったん「OFF」にしてから、スライドスイッチを元に戻してご使用ください。
  ※工場出荷時の状態では「10 分」に設定しています。この「無通信監視時間」は、クイック設定 Web の［詳細設定］－［その他の設定］の［自動電源 OFF 設定］で変更することができます。（☞「機能詳細ガイド」）

WiMAX通信をご利用いただくにあたって

- 本商品は日本国内でのご利用を前提としています。海外に持ち出しての使用はできません。
- サービスエリア内でも電波が伝わりにくい場所（屋内、車中、地下、トンネル内、ビルの陰、山間部など）では、通信できなかったり通信速度が低下する場合があります。また、高層ビル・マンションなどの高層階で見晴らしのよい場所であっても使用になれない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 電波状態が一定以上悪くなった場合には、突然通信が途切れることとなりますが、電波状態が良いところでも通信が途切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- 本商品は、高度な認証・暗号化技術を使って安全な通信が可能ですが、電波を利用する以上、第三者に通信を傍受される可能性があります。お客様ご自身の判断と責任において、お使いのパソコンのセキュリティに関する設定を行うことをお勧めします。
- この製品は、UQ WiMAXネットワーク環境でご使用になれますが、本製品の品質等に関してUQコミュニケーションズ株式会社が何ら保証するものではありません。

本商品に無線接続してご利用の場合（WLAN モード）は、必ず下記「はじめに」にて充電池パックを取り付けて電池残量を確認してください。

Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
"プレイステーション" および "PSP" は、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。
Wi - コンテンポ - DS - ディーエス - DS は、任天堂の登録商標または商標です。
Mac、Macintosh は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
Finder、Snow Leopard、Leopard および Tiger は、Apple Inc. の商標です。
インテル、Intel は、米国およびその他の国におけるインテルコーポレーションの商標です。
PowerPC は、米国における米国 International Business Machines Corp. の商標です。
Adobe Reader、Acrobat Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
WiMAX Forum は WiMAX Forum の登録商標です。WiMAX、WiMAX Forum ロゴ、WiMAX Forum Certified、および WiMAX Forum Certified ロゴは WiMAX Forum の商標です。その他すべての商標、それぞれの権利者の所有物です。
その他、各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。

© NEC Corporation 2009-2010、© NEC AccessTechnica, Ltd. 2009-2010

ソフトウェアの動作環境

Windows®
- 下記のOSが正しく動作すること
  - Windows Vista®またはWindows® XP（Service Pack 2 または3）の日本語版かつ32ビット（x86）版
  - Windows® 7の日本語版かつ32ビット（x86）版または64ビット（x64）版
- 推奨環境
  Windows® 推奨環境以上のパーソナルコンピュータ
  ハードディスクの空き容量：40MB以上
  メモリ容量：Windows Vista®/Windows® 7の場合は、512MB以上を推奨
  Windows® XPの場合は、256MB以上を推奨

  800×600High-Color以上表示可能なビデオカードを備えたパソコンと、同解像度以上に対応したカラーモニタ

Mac
- Mac OS X 10.4（Intel）の日本語版、Mac OS X 10.5（Intel）の日本語版、またはMac OS X 10.6（Intel）の日本語版が正しく動作すること
  （Mac OS X 10.5 以前の版では動作しませんのでご注意ください。）
- 推奨環境
  ＜Mac OS X 10.4（Intel）＞
  CPU：Intel CoreDuo/1.67GHz 以上　メモリ：512MB 以上
  USB インターフェース：USB 2.0
  ＜Mac OS X 10.5（Intel）＞
  CPU：Intel Core 2 Duo/2GHz 以上　メモリ：1GB 以上
  USB インターフェース：USB 2.0
  ＜Mac OS X 10.6（Intel）＞
  CPU：Intel Core 2 Duo/2GHz 以上　メモリ：1GB 以上
  USB インターフェース：USB 2.0

事前にご利用のパソコンで下記を確認してください。

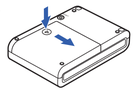
WWW ブラウザ（Internet Explorer など）の接続設定が［ダイヤルしない］、［プロキシサーバーを使用しない］になっていることを確認してください。
右記は Windows Vista® で Internet Explorer 7.0 をご利用の場合の設定方法の一例です。お客様の接続環境（ソフトウェアなど）によっても異なりますので、詳細はプロバイダやソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

❶Internet Explorer を起動します。
❷［ツール］の［インターネットオプション］を選択します。
❸［接続］タブをクリックします。
❹ダイヤルアップの設定の欄で、［ダイヤルしない］を選択します。
❺［LAN の設定］をクリックします。
❻［設定を自動的に検出する］、［自動構成スクリプトを使用する］、［LAN にプロキシサーバーを使用する］の［✓］を外します。
❼［OK］をクリックします。

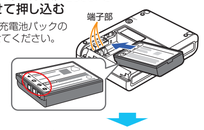
はじめに

充電池パックを取り付けよう

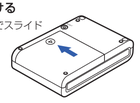
充電池カバーを取り外す
▷の部分を押しながら、▷の方向にスライドさせます。



充電池パック（添付品）を奥までスライドさせて押し込む
WM3300Rと充電池パックの端子部を合わせてください。



充電池カバーを取り付ける
矢印の方向にカチッとなるまでスライドさせて取り付けてください。



充電池パックの電池残量を確認しよう

WM3300Rのスライドスイッチを「WLAN」に切り替える

しばらくして（約30秒）、バッテリーランプが緑点灯していることを確認する
バッテリーランプが緑点滅または消灯している場合は、裏面の「充電のしかた」を参照して、充電してください。

つなぎかたを確認しよう
取扱説明書（CD-ROMに収録）P1-11
無線接続（WLANモード）　USB接続（USBモード）

裏面の STEP❹ へ

STEP 1 ドライバとユーティリティをインストールしよう

Windows®の場合

WM3300R のスライドスイッチを「USB」に切り替える

Windows® を起動する
Administrator（権限のあるアカウント）でログオンしてください。

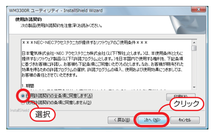
USB ケーブル（添付品）で WM3300R とパソコンを接続する

［自動再生］画面が表示された場合は、［WiMaxSetup.exe の実行］をクリックする
［自動再生］画面が表示されるまで時間がかかることがあります。

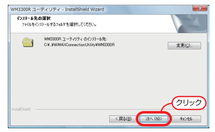
［自動再生］画面が表示されない場合は
① **［ファイルを指定して実行］の画面を表示する**
［Windows Vista®/Windows® 7 の場合］
［スタート］（Windows® のロゴボタン）－［すべてのプログラム］－［アクセサリ］－［ファイルを指定して実行］を選択
［Windows® XP の場合］
［スタート］－［ファイル名を指定して実行］を選択
② **名前の欄に、USB ドライブ名とファイル名を入力して［OK］をクリックする**
（例）（USB ドライブが Q の場合）Q:¥WiMaxSetup.exe

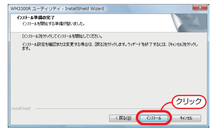
ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、［続行］または［はい］をクリックする

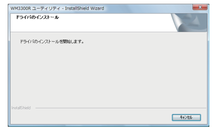
お使いのパソコン環境によっては、画面が表示されるまで時間がかかることがあります。



次へ進む





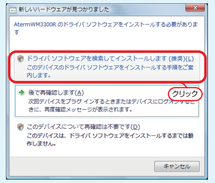


ご利用のOSへ進む

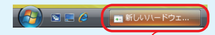
Windows Vista®/Windows® 7の場合

（画面はWindows Vista®の例です。）

下記の画面が表示された場合は、［ドライバソフトウェアを検索してインストールします（推奨）］をクリックする

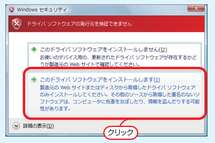


※上記の画面が表示されず、タスクバーに表示されている場合は、タスクバーの表示をクリックして上記の画面を開いてください。



ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、［続行］をクリックする

下記の画面が表示された場合は、［このドライバソフトウェアをインストールします］をクリックする

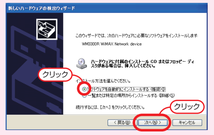


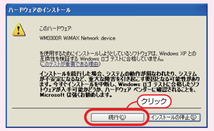
※上記の画面が表示されるまで時間がかかることがあります。

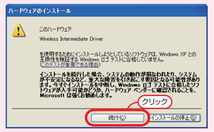
画面にしたがって、Windows® を再起動する

Windows® XPの場合

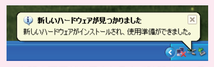
※「いいえ、今回は接続しません」をクリックし、［次へ］をクリックしてください。







※上記の画面が表示された場合は、［続行］をクリックしてください。



※上記の画面が表示されるまで時間がかかることがあります。

画面にしたがって、Windows® を再起動する

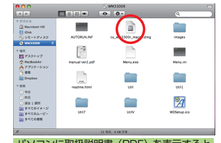
Macの場合

本商品は、指示があるまでパソコンに取り付けないでください。

Mac OS を起動する
管理者権限のあるアカウントでログインしてください。

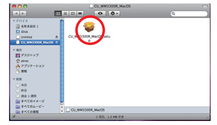
添付の CD-ROM をパソコンにセットし、WM3300R のアイコンをダブルクリックする（またはクリック）する

cu_wm3300r_mac*.dmg ファイルをダブルクリック**
（またはクリック）します。
（* は英数字が入る場合があります。）



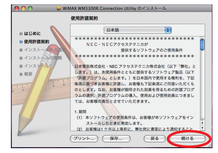
パソコンに取扱説明書（PDF）を表示するときは、manual ***.pdfファイルをダブルクリック（またはクリック）すると表示できます。（* は英数字が入る場合があります。）

セットアップアイコンが表示されたら、その中にあるセットアップファイルをダブルクリック（またはクリック）する



［続行］をクリックする

「ソフトウェアのご使用条件」をよくお読みのうえ、［続行］をクリックする



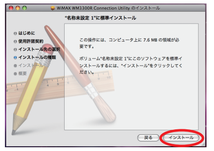
次へ進む

「ソフトウェアのご使用条件」に同意する場合は、［同意する］をクリックする

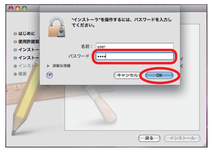
「インストール先の選択」画面が表示された場合は、インストール先を選択して［続行］をクリックする

（上記画面は Mac OS X 10.4（Intel）の例です。）

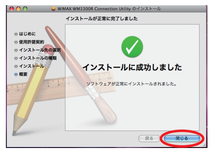
［インストール］をクリックする



パスワード入力画面が表示された場合は、お使いのパソコンのパスワードを入力して［OK］をクリックする



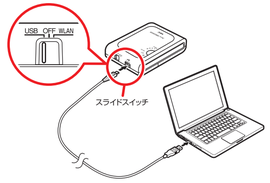
［閉じる］をクリックする



以上でドライバとユーティリティのインストールは完了です。
次にドライバを正しく適用するために新しくインターフェイスを登録します。

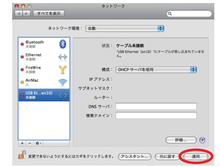
次へ進む

WM3300R のスライドスイッチを USB 側にしてパソコンに接続する

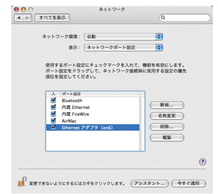


次の画面が表示されたら、［ネットワーク環境設定］をクリックする
※［キャンセル］をクリックすると、WM3300Rがパソコンに認識されない場合があります。
※下記画面自動で表示されない場合は、Dockメニューの［システム環境設定］－［ネットワーク］をクリックしてください。

［適用］または［今すぐ適用］をクリックする
※［Ethernat アダプタ（enX）］が無効になっている場合は、パソコンを再起動してください。



（上記画面は Mac OS X 10.5（Intel）/10.6（Intel）の例です。）



（上記画面は Mac OS X 10.4（Intel）の例です。）

画面を閉じる

裏面の STEP❷ へ

この取扱説明書は、古紙配合の再生紙を使用しています。

STEP 2
ネットワークに接続しよう

（画面はWindows®の例です。）

WiMAX Connection Utilityのメイン画面が表示され、自動的にネットワーク接続が開始される

※接続を中止したい場合は、［キャンセル］をクリックしてください。
※ネットワークに接続できない場合は、「トラブルシューティング」 取扱説明書（CD-ROMに収録） P5-3 を参照してください。

〈WiMAX Connection Utilityメイン画面〉

（上記は接続中の画面です。）

WiMAX Connection Utilityが起動しない場合は

● Windows® の場合
［スタート］(Windows®のロゴボタン)－［すべてのプログラム］－［WM3300R ユーティリティ］－［Connection Utility］をクリックして起動します。
※デスクトップに表示されるショートカットアイコン をダブルクリックしても起動できます。

● Mac の場合
Finderを起動後、［アプリケーション］－［WiMAX Connection Utility］－［WM3300R］－［WiMAX接続ユーティリティ］をクリックして起動します。
※デスクトップに表示されるエイリアスアイコンをダブルクリック（またはクリック）しても起動できます。

ネットワーク接続完了後、1～2分程度でWWWブラウザのWiMAXポータルサイトが表示された場合は、画面にしたがってサービス加入契約を行う

※「Windowsセキュリティの重要な警告」画面が表示された場合は、「ブロックを解除する」をクリックしてください。

サービス加入契約が完了している場合は、この画面は表示されません。自動的に接続が完了します。

（画面デザインおよび内容は変更になる場合があります。）

サインアップ（加入手続き）が完了すると、いったんネットワーク接続が切断され、再度接続が開始される

接続が完了すると、通知領域（タスクトレイ）に通信状態が表示される

※Macの場合は、接続が完了するとWiMAX Connection UtilityがDockに格納されます。

ネットワーク接続を切断する場合は

ネットワーク接続を切断する場合は、次の手順で切断してください。

● Windows® の場合
①通知領域（タスクトレイ）にある WiMAX Connection Utility のアイコンをダブルクリックする（または右クリックする）
②［切断］をクリックする

● Mac の場合
①メニューバーにある WiMAX Connection Utility のアイコンをクリックする（または Dock にある WiMAX Connection Utility のアイコンをクリックする）
②［切断］をクリックする

STEP 3
インターネットに接続しよう

インターネットに接続して、接続状態を確認してみましょう。
※WiMAXランプが緑点灯していることを確認してから、接続してください。

❶WWWブラウザ（Internet Explorerなど）のアプリケーションを起動する

❷外部のホームページを開く　（例）http://www.necat.co.jp/

WiMAXポータルサイトが表示される場合は
→サービス加入契約が完了していません。契約先へお問合せください。

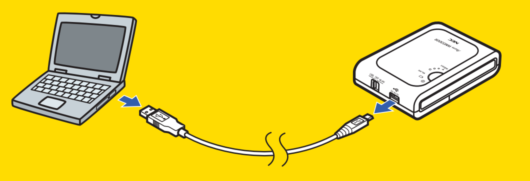
インターネットに接続できないときは
→別紙に示すお問い合わせ先へお問い合わせください。

サービス加入契約が完了したあと、WLAN モードで無線接続する場合は、STEP❹「WM3300R に無線接続しよう（WLAN モード）」へお進みください。

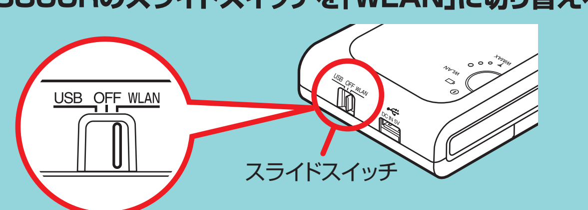
STEP 4
WM3300Rに無線接続しよう（WLANモード）

※無線 LAN は 10 台以下でのご使用を推奨します。

WM3300RとパソコンをUSBケーブルで接続している場合は、事前に取り外してください。



WM3300Rのスライドスイッチを「WLAN」に切り替える

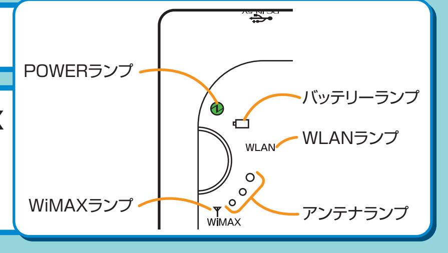


サービス加入契約が完了しているのに、無線LAN接続後、WiMAXランプが消灯または赤点灯している場合は
「トラブルシューティング」 取扱説明書（CD-ROMに収録） P5-7 を参照してください。

使用中は本商品が熱くなることがありますが、手で触れることができる温度であれば異常ではありません。

POWERランプが点灯した後、しばらくして（約30秒）、バッテリーランプとWLANランプが緑点灯または緑点滅します。

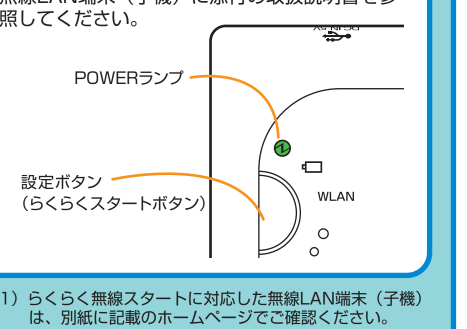
STEP❷ のサービス加入契約が完了後、WiMAX通信サービスエリア内であれば、アンテナランプが電界強度に応じて点灯し、WiMAXランプが緑点滅から緑点灯に変わって、WiMAXのネットワークに接続されます。WiMAXランプが赤点滅の場合は、サービス加入契約がされていません。無線接続後、WLANモードでサインアップを行ってください。
取扱説明書（CD-ROMに収録） P4-3



らくらく無線スタートに対応した無線LAN端末（子機）またはゲーム機から接続する場合（※1）（※2）

らくらく無線スタートで無線の設定をしてください。

無線LAN端末（子機）に添付の取扱説明書を参照してください。



（※1）らくらく無線スタートに対応した無線LAN端末（子機）は、別紙に記載のホームページでご確認ください。
（※2）Wii、ニンテンドーDS、ニンテンドーDSi、ニンテンドーDS　Lite、PSP「プレイステーション・ポータブル」、「プレイステーション3」など
取扱説明書（CD-ROMに収録） P4-31

らくらく無線スタートに対応していない無線LAN端末（子機）または手動設定のゲーム機から接続する場合

無線LAN端末（子機）の取扱説明書にしたがって、無線の設定をしてください。

WM3300Rのネットワーク名（SSID）を選択し、WM3300Rの暗号化キーを入力してください。（WM3300R本体の充電池カバーを取り外した充電池パック収納部左上のラベル参照）

ネットワーク名（SSID）
マルチSSID機能により、WM3300Rには2つのネットワーク名（SSID）があります。
セカンダリSSIDには「-W」が付いています。
プライマリSSID　WARPSTAR-XXXXXX　　（初期値：AES）
セカンダリSSID　WARPSTAR-XXXXXX-W　（初期値：128bitWEP）
●AESに対応していない無線LAN端末（子機）（ニンテンドーDSなど）は、セカンダリSSIDに接続してください。

暗号化キー
暗号化キーは、パスフレーズ、ネットワークキー、パスワードとも呼ばれています。
初期値は、半角英数13桁（0～9、A～Fを使用）に設定されています。
●アルファベットの大文字（ABCDEF）と小文字（abcdef）は区別されます。
　大文字は、シフトキーを押しながら入力します。
●「B」（ビー）と「8」（ハチ）を間違えないようご注意ください。なお「O」（オー）は使用していません。
●暗号化方式がWEPの場合は、下記を参考に設定してください。
・WEPではOpenSystem認証を使用しています。
・キーは自動的に提供されません。また、キーインデックスは「1」となります。
・IEEE802.1Xは使用していません。
・桁数が26桁の場合は、英数字を16進数に読み替えてください。
読み替え方法：

英数字	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
16進数	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	41	42	43	44	45	46

読み替え例：0123456789ABC → 30313233343536373839414243

無線LAN内蔵パソコンから接続する場合
※パソコンにETHERNETケーブルを接続している場合は、外してください。
※パソコンの無線スイッチを入れてください。
（パソコンの取扱説明書参照）

右記以外のOSをお使いの場合	Windows® XP (Service Pack 1) をお使いの場合	Windows® 7/XP (Service Pack 2 または 3) または Windows Vista® をお使いの場合

「ワイヤレスネットワーク接続」で設定する
取扱説明書（CD-ROMに収録） P4-8

らくらく無線スタートEXで設定する

無線LAN内蔵パソコンをご利用の場合

（Windows Vista® または Windows® 7/XP（Service Pack 2 または 3）の場合）

無線LAN内蔵パソコンの無線スイッチを入れてください。
※パソコンの取扱説明書を参照してください。

らくらく無線スタートEXをインストールする

Windows® を起動する
Administrator（権限のあるアカウント）でログオンしてください。

添付のCD-ROM（ユーティリティ集）をCD-ROMドライブにセットする
CD-ROMを開封する前に、右記の「ソフトウェアのご使用条件」を必ずお読みください。

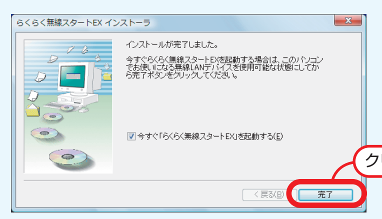
［自動再生］画面が表示された場合は、［Menu.exeの実行］をクリックする

※画面はバージョンによって異なる場合があります。

ユーザーアカウント制御の画面が表示されたら［続行］または［はい］をクリックする
※画面が表示されず、タスクバーに点滅表示される場合があります。点滅をクリックして画面を開いてください。

次へ進む

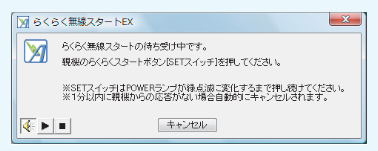
以降画面にしたがってインストールする



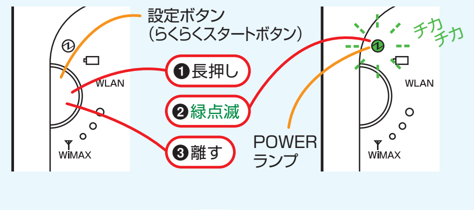
CD-ROMを取り出す

らくらく無線スタートEXで無線設定をする

1 次の画面が表示されたら、設定ボタンを長押し（約6秒）して、POWERランプが緑点滅になったら離す
※設定ボタンは、1分以内に押してください。
※らくらく無線スタートEXでの設定中は他の無線接続はいったん切断されます。

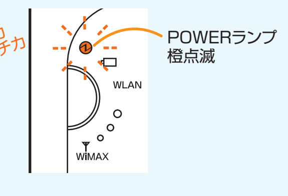


画面が表示されない場合は、［スタート］（Windows®のロゴボタン）－［すべてのプログラム］－［らくらく無線スタートEX］－［らくらく無線スタートEX］をクリックします。



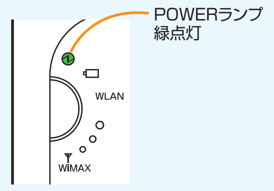
次へ進む

2 しばらく待ってPOWERランプが橙点滅に変わったら、設定ボタンを長押し（約6秒）して、POWERランプが橙点灯になったら離す
※設定ボタンは、30秒以内に押してください。



約10秒間橙点灯することを確認します。
※POWERランプは約10秒間橙点灯したあと、緑点灯に戻ります。

無線設定が完了すると、下記の状態になります。

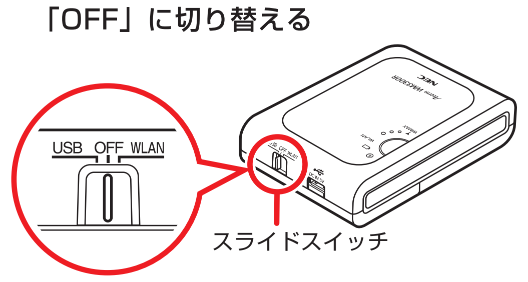


無線接続ができないときは
POWERランプが赤点灯して設定に失敗した場合や無線接続できない場合は、「トラブルシューティング」 取扱説明書（CD-ROMに収録） P5-9 を確認後、手順1の❶から設定し直してください。

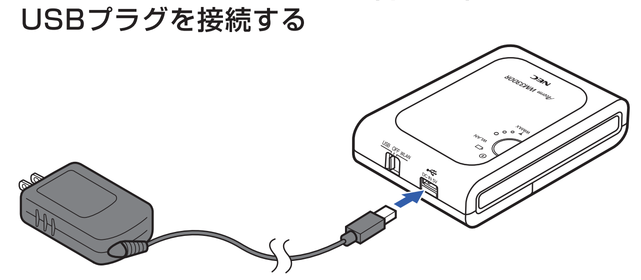
以上で無線設定は完了です。

充電のしかた

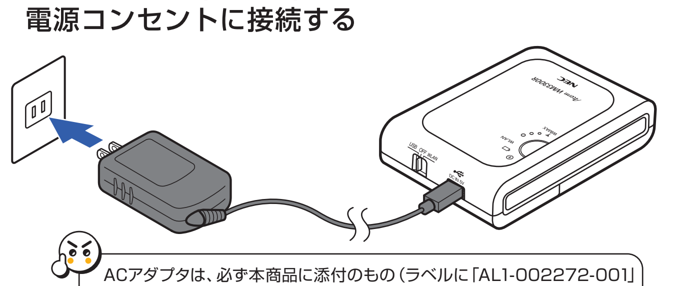
WM3300Rのスライドスイッチを「OFF」に切り替える



USBポートにACアダプタ（添付品）のUSBプラグを接続する



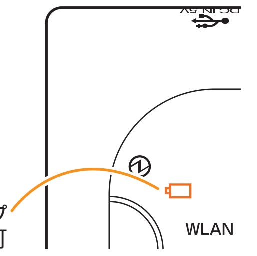
ACアダプタ（添付品）の電源プラグを電源コンセントに接続する



ACアダプタは、必ず本商品に添付のもの（ラベルに「AL1-002272-001」と記載されているもの）をお使いください。
また、本商品に添付のACアダプタは他の製品に使用しないでください。

充電が開始され、バッテリーランプが橙点灯する

充電は約3.5時間で完了します。（電池残量がない状態から充電した場合）
充電が完了すると、バッテリーランプが消灯します。



バッテリーランプが消灯して充電が完了したら、ACアダプタの接続を取り外す

ソフトウェアのご使用条件

お客様へのお願い

添付の CD-ROM を開封される前に必ずお読みください。

このたびは、弊社 Aterm シリーズをお求めいただきありがとうございます。
本商品に添付の CD-ROM には、弊社が提供する各種ユーティリティやソフトウェアが含まれています。弊社が提供するソフトウェアのお客様によるご使用およびお客様へのアフターサービスについては、下記の「NEC・NEC アクセステクニカが提供するソフトウェアのご使用条件」にご同意いただく必要がございます。

添付の CD-ROM を開封された場合はご同意をいただけたものと致します。

NEC・NEC アクセステクニカが提供するソフトウェアのご使用条件

日本電気株式会社・NEC アクセステクニカ株式会社（以下「弊社」とします。）は、本使用条件とともに提供するソフトウェア製品（以下「許諾プログラム」とします。）を日本国内で使用する権利を、下記条項に基づきお客様に許諾し、お客様も下記条項にご同意いただくものとします。なお、お客様が期待された効果を得るための許諾プログラムの選択、許諾プログラムの導入、使用および使用効果につきましては、お客様の責任とさせていただきます。

1. 期間
（1）本ソフトウェアの使用条件は、お客様が添付 CD-ROM を開封されたときに発効します。
（2）お客様は 1 ケ月以上事前に、弊社宛に書面により通知することにより、いつでも本使用条件により許諾される許諾プログラムの使用権を終了させることができます。
（3）弊社は、お客様が本使用条件のいずれかの条項に違反されたときは、いつでも許諾プログラムの使用権を終了させることができるものとします。
（4）許諾プログラムの使用権は、上記（2）または（3）により終了するまで有効に存続します。
（5）許諾プログラムの使用権が終了した場合には、本使用条件に基づくお客様のその他の権利も同時に終了するものとします。お客様は、許諾プログラムの使用権の終了後、ただちに許諾プログラムおよびそのすべての複製物を破棄するものとします。

2. 使用権
（1）お客様は、許諾プログラムを一時に 1 台のコンピュータにおいてのみインストールし、使用することができます。ただし、複数のコンピュータ接続ポートを持つ Aterm シリーズに同数のコンピュータを一時に接続しご使用になるお客様は、その接続ポート数までを限度としてコンピュータにインストールし、使用することができます。
（2）お客様は、前項に定める条件に従い、日本国内においてのみ許諾プログラムを使用することができます。

3. 許諾プログラムの複製、改変、および結合
（1）お客様は、滅失、毀損などに備える目的でのみ、許諾プログラムを一部に限り複製することができます。
（2）お客様は、許諾プログラムのすべての複製物に許諾プログラムに付されている著作権表示およびその他の権利表示を付するものとします。
（3）本使用条件は、許諾プログラムに関する無体財産権をお客様に移転するものではありません。

4. 許諾プログラムの移転など
（1）お客様は、賃貸借、リースその他いかなる方法によっても許諾プログラムの使用を第三者に許諾してはなりません。ただし、第三者が本使用条件に従うこと、ならびにお客様が保有する Aterm シリーズ、許諾プログラムおよびその他関連資料をすべて引き渡すことを条件に、お客様は、許諾プログラムの使用権を当該第三者に移転することができます。
（2）お客様は、本使用条件で明示されている場合を除き許諾プログラムの使用、複製、改変、結合またはその他の処分をすることはできません。

5. 逆コンパイルなど
（1）お客様は、許諾プログラムをリバースエンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブルすることはできません。

6. 保証の制限
（1）弊社は、許諾プログラムに関していかなる保証も行いません。許諾プログラムに関し発生する問題は、お客様の責任および費用負担をもって処理されるものとします。
（2）前項の規定に関わらず、お客様による本商品のご購入の日から 1 年以内に弊社が許諾プログラムの誤り（バグ）を修正したときは、弊社は、かかる誤りを修正したプログラムもしくは修正のためのプログラム（以下「修正プログラム」といいます。）または、かかる修正に関する情報をお客様に提供するものとします。ただし、当該修正プログラムまたは情報をアフターサービスとして提供する決定を弊社がその裁量により為した場合に限ります。お客様に提供された修正プログラムは許諾プログラムと見なします。弊社では、弊社がその裁量により提供を決定した機能拡張のためのプログラムを提供する場合があります。このプログラムも許諾プログラムと見なします。
（3）許諾プログラムの記録媒体に物理的欠陥（ただし、許諾プログラムの使用に支障をきたすものに限ります。）があった場合において、お客様が許諾プログラムをお受け取りになった日から 14 日以内にかかる日付を記した領収書（もしくはその写し）を添えて、お求めになった取扱店に許諾プログラムを返却されたときには弊社は当該記憶媒体を無償で交換するものとし（ただし、弊社が当該欠陥を自己の責によるものと認めた場合に限ります。）これをもって記録媒体に関する唯一の保証とします。

7. 責任の制限
（1）弊社はいかなる場合もお客様の逸失利益、特別な事情から生じた損害（損害発生につき弊社が予見し、また予見し得た場合を含みます。）および第三者からお客様に対してなされた損害賠償請求に基づく損害についていっさい責任を負いません。また弊社が損害賠償責任を負う場合には、弊社の損害賠償責任はその法律上の構成の如何を問わずお客様が実際にお支払いになった Aterm シリーズの代金額をもってその上限とします。

8. その他
（1）お客様は、いかなる方法によっても許諾プログラムおよびその複製物を日本国から輸出してはなりません。
（2）本契約に関わる紛争は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所として解決するものとします。

以上

安全にお使いいただくために必ずお読みください

本書には、あなたや他の人々への危険や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書中のマーク説明

⚠ 危 険 ：人が死亡する、または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
⚠ 警 告 ：人が死亡する、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注 意 ：人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

図記号の説明
■ 警告・注意を促す記号：発火注意　感電注意
■ 行為を禁止する記号：一般禁止　分解禁止　水ぬれ禁止　ぬれ手禁止　火気禁止
■ 行為を指示する記号：一般指示　電源プラグをコンセントから抜け

⚠ 警 告

ACアダプタ
●AC100Vの家庭用電源以外では使用しないでください。火災、感電の原因となります。
差込口が2つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品のACアダプタを差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災、感電、故障の原因となります。
●ACアダプタの電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。火災、感電の原因となります。
また、重い物をのせたり、加熱したりすると電源コードが破損し、火災、感電の原因となります。
●本商品のACアダプタは、たこ足配線にしないでください。たこ足配線にするとテーブルタップなどが過熱、劣化し、火災の原因となります。
●ACアダプタは必ず本商品に添付のもの（ラベルに「AL1-002272-001」と記載されているもの）をお使いください。また、本商品に添付のACアダプタは、他の製品に使用しないでください。火災、感電、故障の原因となります。
●ACアダプタにものをのせたり布を掛けたりしないでください。過熱し、ケースや電源コードの被覆が溶けて火災、感電の原因となります。
●本商品添付のACアダプタは日本国内AC100V（50/60Hz）の電源専用です。他の電源で使用すると火災、感電、故障の原因となります。
●ACアダプタは風通しの悪い狭い場所（収納棚や本棚の後ろなど）に設置しないでください。過熱し、火災や破損の原因となることがあります。ACアダプタは、容易に抜き差し可能な電源コンセントに差し込んでください。

こんなときは
●万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに本商品のACアダプタをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認してから、別紙に示す修理受け付け先またはお問い合わせ先に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
●本商品を水や海水につけたり、ぬらさないでください。万一内部に水が入ったり、ぬらした場合は、すぐに本商品のACアダプタをコンセントから抜いて別紙に示す修理受け付け先またはお問い合わせ先にご連絡ください。
そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。
●本商品のUSBコネクタに導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）が触れないようにしてください。また、隙間などから異物が入らないようにしてください。万一、異物が入った場合は、すぐに本商品の電源を切り、別紙に示す修理受け付け先またはお問い合わせ先にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
●ACアダプタの電源コードが傷んだ（芯線の露出・断線など）状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。すぐに本商品のACアダプタをコンセントから抜いて、別紙に示す修理受け付け先またはお問い合わせ先に修理をご依頼ください。
●強い衝撃を与えたり、落としたり、曲げたりしないでください。
万一、落としたり破損した場合は、すぐに本品の電源を切り、別紙に示す修理受け付け先またはお問い合わせ先にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。

禁止事項
●本商品は家庭用のOA機器として設計されております。人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム（幹線通信機器や電算機システムなど）では使用しないでください。人が死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。
●本商品を分解・改造したりしないでください。火災、感電、故障の原因になります。改造した機器を使用した場合は、電波法に抵触します。
●ぬれた手で本商品を操作したり、接続したりしないでください。感電の原因となります。

医療電気機器の近くでの取り扱いについて
※下記記載は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末などの使用に関する指針」（電波環境協議会）に準ずる。
●植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、装着部から本商品は22cm以上離して携行および使用してください。電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。
●満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、パソコンの電源を切るようにしてください。電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。
●医療機関の屋内では次のことを守って使用してください。
・手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には、本商品を持ち込まないでください。
・病棟内では、パソコンの電源を切ってください。
・ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、パソコンの電源を切ってください。
・医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示にしたがってください。
●自宅療養などで医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。
電波により医用電気機器の動作に影響を与える場合があります。

その他のご注意事項
●航空機内や病院内などの無線機器の使用を禁止された区域では、本商品の電源を切ってください。電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となります。
●自動車やエレベータ、自動ドアなどの自動制御電子機器に影響が出る場合は、すぐに使用を中止してください。安全走行や安全運行を阻害する恐れがあります。
●本商品のそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器、または小さな金属類を置かないでください。また、屋外で使用する場合、本商品が濡れないようにご注意ください。水や液体が中に入った場合、火災、感電、故障の原因となることがありますので、すぐにパソコンの電源を切り、パソコンから本商品を取り外して、別紙に示す修理受け付け先またはお問い合わせ先にご連絡ください。
●引火や爆発のおそれがある場所（ガソリンスタンドなど）や引火性のガスの発生するような場所での使用や放置はしないでください。
爆発、発火、破裂、故障、火災の原因となります。

リチウムイオン電池の取り扱いについて

本商品で使用する充電池パックは、有機溶媒などの可燃物を使用しています。取り扱いを誤りますと破裂、発火、発煙のおそれ、性能低下、故障の原因となりますので、次の禁止事項を必ずお守りください。

⚠ 危 険
●充電池パックを分解したり、改造しないでください。充電池パックには、危険を防止するための安全機構や保護装置が組み込まれています。これらを損なうと、充電池パックが漏液、発熱、発煙、破裂、発火する原因となります。
●（+）と（−）を針金などの金属で接続しないでください。また、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。充電池パックがショート状態となり、過大な電流が流れ漏液、発熱、発煙、破裂、発火したり、あるいは針金やネックレス、ヘアピンなどの金属が発熱する原因となります。
●充電池パックを火の中に投入したり、加熱しないでください。絶縁物が溶けたり、ガス排出弁や安全機構を損傷したり、電解液に引火したりして発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。
●充電池パックを火のそば、ストーブのそばなどの高温の場所（80℃以上）で使用したり、放置しないでください。熱により樹脂セパレータが損傷した場合、充電池パックが内部ショートし、漏液、発熱、発煙、破裂、発火する原因となります。
●充電池パックを水や海水などにつけたり、濡らさないでください。充電池パックに組み込まれている保護装置が壊れると充電池パックが漏液、発熱、発煙、破裂、発火する原因となります。
●火のそばや、炎天下などでの充電はしないでください。高温になると危険を防止するための保護装置が働き、充電できなくなったり、保護装置が壊れて異常な電流や電圧で充電され、充電池パック内部で異常な化学反応が起こり、漏液、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。
●充電池パックの充電は、必ず本商品に実装して、必ず本書に記載された方法（☛上記）で行ってください。絶対にそれ以外の方法では充電しないでください。他の充電器などで行うと、充電池パック内部で異常な化学反応が起こり、漏液、発熱、発煙、破裂、発火する原因となります。
●釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。充電池パックが破裂、変形され内部でショート状態になり漏液、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。
●強い衝撃を与えたり投げつけたりしないでください。充電池パックに組み込まれている保護装置が壊れると、異常な電流や電圧で充電され、充電池パック内部で異常な化学反応が起こり、漏液、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。
●外傷、変化の著しい充電池パックは使用しないでください。漏液、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。
●充電池パックに直接ハンダ付けしないでください。熱により絶縁物が溶けたり、ガス排出弁や安全機構を損傷したりして漏液、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。
●（+）と（−）とを逆にして使用しないでください。充電時には逆に充電され充電池パック内部で異常な化学反応が起きたり、放電時に思わぬ異常な電流が流れたりして、漏液、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。
●充電池パックはプラス・マイナスの向きが決められています。本商品に充電池パックを実装するときに、うまく実装できない場合は、無理に接続しないで、充電池パックの向きを確かめてください。逆につなぐと充電池パックが逆に充電され、内部で異常な化学反応が起こり、充電池パックが漏液、発熱、発煙、破裂、発火する原因となります。
●充電池パックを電源コンセントや、車のシガレットコンセントなどに接続しないでください。高い電圧を加えられることによって、過大な電流が流れ、充電池パックが漏液、発熱、発煙、破裂、発火する原因となります。
●この充電池パックを本商品以外の用途に使いますと、充電池パックの性能や寿命が低下したり、機器によっては、異常な電流が流れたりして充電池パックが破損したり漏液、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。
●充電池パックが漏液して液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で十分に洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。放置すると液により目に障害を与える原因となります。
●本商品には充電池パック（ラベルに「AL1-002263-001」と記載されているもの）を添付しています。指定の充電池パック以外の充電池パックを使用しないでください。漏液、発熱、発煙、破裂、発火、機器本体の故障の原因となります。

⚠ 警 告
●充電池パックを誤って飲み込むことのないように、使用機器および充電池パックは、乳幼児の手の届かないところへ置いてください。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。
●充電の際に所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合には、充電をやめてください。充電池パックを漏液、発熱、発煙、破裂、発火させる原因になるおそれがあります。
●電子レンジや高圧容器に入れたりしないでください。急に加熱されたり、密閉状態が壊れたりして漏液、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。
●充電池パックが漏液したり異臭がするときには直ちに火気より遠ざけてください。漏液した電解液に引火し、発煙、破裂、発火の原因となります。
●充電池パックの使用、充電、保管時に異臭を発したり、漏液、発熱をしたり、変色、変形その他今までと異なることに気がついたときには機器あるいは充電器より取り出し、使用しないでください。そのまま使用すると、充電池パックが漏液、発熱、発煙、破裂、発火する原因になるおそれがあります。
●充電器の内部には、高電圧がかかっているので、分解しないでください。感電の原因となることがあります。修理は販売店にご相談ください。

⚠ 注 意
●充電池パックを保管する場合および廃棄する場合は、テープなどで端子部を絶縁してください。他の充電池パックや金属製のものと混ぜないようにしてください。
●充電池パックは直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管してください。充電池パックを漏液させるおそれがあります。また、充電池パックの性能や寿命を低下させることがあります。
●充電池パックを入れてご利用になる場合は特に、直射日光・高温・多湿の場所に本商品を設置しないようにご注意ください。
●充電池パックの外装ラベルにキズをつけないでください。
●充電池パックの寿命は、お客様のご利用環境により変わります。いざという場合に備えて、早めの交換をお勧めします。